

北いわて地域未来牽引サミット 開催状況報告

1 概要



地域の特性を生かして新たな成長分野に取り組む企業を支援する「地域未来投資促進法」が平成 29 年 7 月に施行されたことを踏まえ、地域資源を活用した事業に取り組む企業が多い県北地域において、同法を活用した企業の成長分野への業容拡大を支援し、企業・行政機関・支援機関等の連携構築を図るため、本県で初めて、平成 31 年 1 月 21 日（月）に「北いわて地域未来牽引サミット」を開催しました。

第 1 部は制度説明・事例紹介、第 2 部は参加者による交流会として行い、県北地域をはじめとする多くの関係者に参加いただき、第 1 部は 162 名、第 2 部は 100 名の参加者数となりました。

2 開会挨拶



開会にあたり、岩手県の保副知事から「本日のサミットを、この 5 年先、10 年先、県北地域や自社がどうなっていくかを考える機会にしていただければ」と挨拶を述べました。

3 制度説明（東北経済産業局・岩手県）



東北経済産業局地域経済部地域経済課長の藤本隆氏より、「地域未来投資促進政策」と題して、平成 29 年 7 月に施行された「地域未来投資促進法」の概要や支援措置、地方創生推進交付金事業との連携事例などについて説明いただきました。

また、岩手県商工労働観光部から本県における地域未来投資促進法の取組状況について説明しました。岩手県県北広域振興局からは昨年末に作成した「[地域未来投資促進法紹介ガイドブック（県北・沿岸版）](#)」の説明を行いました。

（※青字をクリックでデジタルブックをご覧いただけます）

4 事例紹介（地域経済牽引事業計画承認済企業） 【株式会社南部美人（二戸市）】



株式会社南部美人代表取締役社長の久慈浩介氏より、「南部美人の挑戦 一過疎化するこの小さなまちの明るい希望になるために」と題して、「南部美人特別純米酒」が世界一の日本酒の称号

とされる「IWC 2017 Champion Sake」を受賞するまでの経緯や、受賞を契機にして二戸地域の宝を「テロワール」という概念で連携して発信していく「このへ型テロワール事業」についてなど、二戸地域の振興に関する今後の取組について、講演していただきました。

【株式会社ひろの屋（洋野町）】



株式会社ひろの屋代表取締役の下学坪之典氏より、「北三陸ファクトリーの挑戦 ～持続可能な水産業の創造～」と題して、「持続可能な水産業の創造」に向けて、地域の高品質な食材の価値を「北三陸」というエリアブランドとして発信してきた経緯や、大学等と連携したウニの養殖事業に関する研究開発など水産業振興や地域振興に関する今後の取組について、講演していただきました。

【株式会社アスター（秋田県横手市）】



特別発表として、秋田県横手市のものづくり企業である株式会社アスター代表取締役の本郷武延氏より、「高効率電動モーターコイル製造拠点

創出事業」と題して、創業までの経緯や、高効率・小型化のモーターコイル「ASTコイル」開発により、航空機市場などの新たな成長分野に進出ししていく取組について、講演していただきました。

5 交流会



第2部の交流会では参加者100名による交流会を行いました。地域・業種を超えた多くの参加者による情報交換が行われました。

多くの参加者の方から、「サミットに参加して刺激を受けた」、「自社も地域のために頑張りたい」などとお話をいただきました。

6 結びに

今回のサミットでは、東北経済産業局から地域未来投資促進法の説明をいただいたほか、同法を活用し、地域経済を牽引する事業に取り組みされている3企業より事例発表をいただき、参加者にとっては、同法に対する理解を深める大変貴重な機会となりました。

今後も県北広域振興局では、地域未来投資促進法などの支援施策の周知等により、地域経済を牽引する事業の展開を促進するとともに、企業における成長分野への業容拡大や関係機関との連携構築等が図られるよう各種事業を進めていきたいと考えております。

事務局：県北広域振興局経営企画部産業振興室
〒028-8042 久慈市八日町1-1
Tel:0194-53-4981 Fax:0194-53-1720